

# ((( 生活騒音って何だろう? )))

皆さんが日常生活を送る上で出している音、例えば、ピアノやテレビの音、足音や話し声など、それが生活騒音です。音は、同じ音であっても、全く気にならない人もいれば、不快に感じる人もいます。その人の感覚によって大きく感じ方が異なります。

生活騒音は、“お互いさま”という考えを持ちつつ、それに甘えるのではなく、それぞれのちょっとした気遣いや気配りで、トラブルを未然に防ぐことができます。

大切な隣人関係を壊さないためにも日ごろから音に注意を払い、電子機器や家庭騒音などについて配慮と工夫をしましょう。

## ■騒音をなくす5つの気くばり

1. 時間帯に配慮しましょう。
2. 音が漏れない工夫をしましょう。
3. 音を小さくする工夫をしましょう。
4. 音の小さい機器を選びましょう。
5. ご近所とのおつきあいを大切にしましょう。



## あなたの音がまわりの人に不快感をいだかせていたら...

### ■音への気配りを忘れずに

室内では静かに歩きましょう。ドアや窓の開け閉めにもちょっとした気配りを。大声での長話など、ご近所に迷惑をかけないようにしましょう。



### ■音源の配置に工夫を

ピアノ、ステレオ、エアコンなどは、隣家から離して置きましょう。



### ■音は控えめに

楽器を演奏するとき、ステレオ、テレビ、ラジオを使うときは音量に注意しましょう。ステレオなどではヘッドホンを使いましょう。



### ■ご近所となかよく

日頃からあいさつをするなど、近所づきあいに心がけましょう。お互いを思いやる気持ちが静かさをつくりだします。ルールづくりや申し合わせ、啓発活動など、地域ぐるみで生活騒音の防止に努めましょう。

### ■より確実な騒音対策を

掃除機、洗濯機、エアコンなどには、品質表示ラベルに騒音値が表示されています。購入のときには音の小さい機種を選びましょう。



### ■深夜、早朝には特に注意

風呂釜、ボイラーなどは、消音ボックスを設置することで音が小さくなります。建物の窓、壁、天井の遮音性を高めることにより、音の広がりを抑えることができます。



風呂の排水、掃除、洗濯、自動車の空ぶかしなどはできるかぎり、控えましょう

### ■ペットの鳴き声

ペットの習性を知ってちゃんと飼いましょう。近隣に配慮し、しつこくもしつかり行いましょう。

